

# 空気を“読む”から“作る”へ

宮城県宮城野高等学校 泉 

## 1 本研究の経緯・背景や背景となる社会課題

私は宮城県宮城野高等学校で実施されている海外研修に参加し、また総合的な探究の時間の「国際・語学ゼミナール」で海外の高校生と交流や協働学習を行っている。台湾の高校生と Meet で交流した際の質問タイムで、私は相手の高校生達に直接聞いたり答えたりしたかったことが沢山あるにもかかわらず、どう会話を始めて良いかわからずだまってしまったということがあった。パキスタンとインドネシアの高校生と Zoom で協働学習に取り組んだ際も同様で、表現したいことがあるのにそれを自分の口から出せない悔しさを感じた。同じゼミナールの友人も同じ思いを抱いていたことから、これは自分だけの問題でも英語力だけの問題でもないのではないかと考え、文化的な側面からのアプローチに興味を抱くようになった。また、現在日本に滞在し生活する外国籍の人と日本人はわかり合えない部分があったとしても、それを文化の違いとして諦めるのではなく、それぞれのコミュニケーションの特性として捉え、歩み寄ることが出来れば、これらの問題の中で解決の糸口になることがあるのではないかと考えた。

## 2 研究の目的や解決すべき課題

海外の人に比べて日本人は、質問したり意見を言ったりといった自己表現を控える傾向があり、海外の人とのコミュニケーションを阻害している。①なぜ自己表現を控えてしまうのかという日本人の特性、それに対する海外の人の感じ方を明らかにし、②コミュニケーションが阻害されている事例を集め、③それを解決するために我々はどのように行動すべきかの提案をすることが研究の目的である。

## 3 発表者が関わった1年間の取組

### (1) 活動の時期・期間

1年次後期から現在に至るまで、海外研究（台湾）への参加、総合的な学習の時間の「国際・語学ゼミナール」においてパキスタンやインドネシアの高校生と SDGs についてオンラインで話し合いそれをアートで表現する「アートマイル国際協働学習プロジェクト」の活動や、台湾の学生とオンライン交流する活動を続けてきた。その中から個人研究テーマを設定して探究している。

### (2) 活動への参加者・人数

上記のゼミナールへの参加者は39名（2，3年生）で、個人的なテーマは個人で行っている。

### (3) 主な活動場所

宮城県宮城野高等学校

### (4) 具体的な活動・研究内容方法

海外研修（台湾）や台湾の学生との交流、アートマイル国際協働学習プロジェクト（1年目パキスタン、2年目インドネシア）に参加し、独自の課題を設定して、総合的な探究の時間に学校の先生に助言を受けながら個人研究を行っている。

- ・高コンテクスト文化と低コンテクスト文化についての研究（文献、インターネット）
- ・ALT、ゼミナールでの講演で来校した外部講師、先生や友人など海外への渡航経験のある日本人などを対象に、コミュニケーションについての聞き取り調査。（アンケート）
- ・外国人と日本人のコミュニケーションの障害によるトラブル例を集める。（インターネット）

### (5) 研究の成果

上記のように国、文化によってコンテクストに大きな幅があることを元に、以下の4点を提案する。会話をする人同士でこれらを心がけることで誤解が減っていくのではないかと考える。

- ・どの言語でも理解しやすい簡単な表現を用いる。
- ・ジェスチャーを用いて理解を促す。
- ・明確に意思が伝わるように「はい」か「いいえ」で答えられる質問形式や、5W1Hを意識したコミュニケーションなどを心がける。
- ・国独自の社会的なルール、マナーを伝える。

#### 4 今後の課題と展望

今後、少子高齢化の進行に伴う人手不足によってますます外国人労働者が増えて行くと思われる状況の中で、自分たちのような高コンテクスト文化は世界には多くはないこと、もっと自分から明確な言葉によるコミュニケーションを図らねばならないこと、いわばこれまでの日本の文化を根底から変えねばならないほどの必要性があることを「広く知らせ自覚を促す方策」を考えていきたい。

#### 5 参考文献

大越 俊也(2024)『データブックオブ・ザ・ワールド 2024年版』 二宮書店

岡部 浩一 (2024) My Coach KOICHI Homepage 「あの国はハイコンテクスト？ローコンテクスト？」  
<https://www.cross-cultural-management.com/high-low-context-2/>

株式会社ジー・モード (2021) PRTIMES 「1,000 万人以上が遊んだ KY 度診断ゲームシリーズ最新作 Nintendo Switch™ 『みんなで空気読み。3』 日本国内を含むグローバルで配信開始！」  
<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000663.000001474.html>

河内 淳 (2021) 世界経済のネタ帳「世界の移民比率ランキング」 [https://ecodb.net/ranking/unms\\_pot.html](https://ecodb.net/ranking/unms_pot.html)

羽鳥 丈太 (2022) allue 「海外駐在社員によくある異文化コミュニケーションの失敗例と解決策」  
<https://service.alue.co.jp/blog/examples-of-cross-cultural-communication-failures>

フルーエント中国語学館 (2018) 中国語ゼミ「中国語の漢字はカンタン！日本人は既に 1013 個の中国語を知っている」 <https://cn-seminar.com/chinese-character-9877>

法務省 在留外国人数の推移 (総数) <https://www.moj.go.jp/isa/content/001403955.pdf>

大和 博 (2024) ビジネス英語習得の本質「ハイコンテクスト文化とローコンテクスト文化の例【日本人が空気を読む理由】」 <https://ushikubou.com/culture-context>

World Vision (2020) 国際協力 NGO ワールド・ビジョン・ジャパン 「移民問題とは？難民との違いや日本と諸外国の移民性政策を知ろう」  
[https://www.worldvision.jp/children/crisis\\_07.html#d0e9d87eb78fa54e47cd213ca7606442](https://www.worldvision.jp/children/crisis_07.html#d0e9d87eb78fa54e47cd213ca7606442)

#### 参考資料

図1 ハイコンテクスト、ローコンテクストの国々

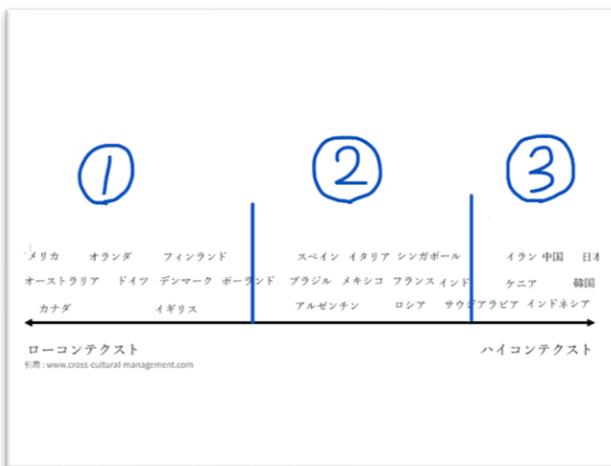
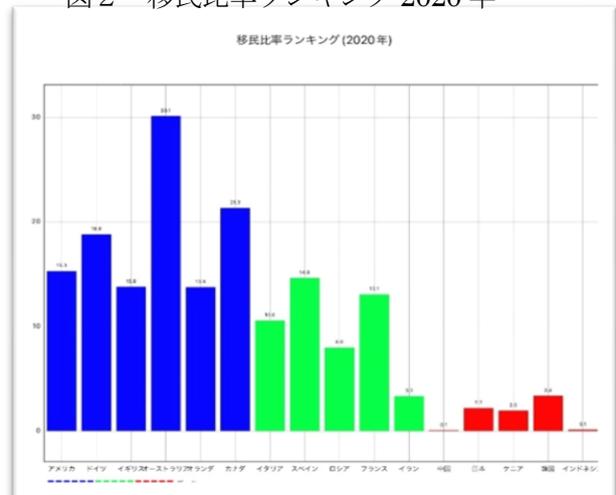


図2 移民比率ランキング 2020年



エリン・メイヤー著『異文化理解力』（英知出版）を元に筆者作成

河内 淳 (2021) 世界経済のネタ帳「世界の移民比率ランキング」を元に筆者が作成